

土砂災害に備えましょう



近年は頻繁に大雨警報（土砂災害警戒情報）などが発令され、土砂災害が発生しやすい状況になっています。今のうちに災害に備えておきましょう。

◆土砂災害から身を守るポイント◆

- ・お住まいの場所が「土砂災害危険箇所」か確認
- ・雨が降り出したら、土砂災害警戒情報に注意
- ・土砂災害警戒情報が発表されたら早めに避難

◆避難のタイミング◆

- 崖崩れ…崖にひび割れができる、小石がバラバラ落ちてくる、崖から水が湧き出る、湧水が止まる（濁る）、地鳴りがする
- 地すべり…地面のひび割れや陥没が発生する、崖や斜面から水が噴き出す、地鳴りや山鳴りがする、樹木が傾く
- 土石流…山鳴りがする、急に川の水が濁り流木が混ざり始める、降雨が続くのに川の水位が下がる

◆災害情報を入手するため

メール配信サービスに登録を◆

メールアドレス（■ogose@entry.mail-dpt.jp）を入力、またはQRコードからメールアドレスを読み取り、空メールを送信してください。

メールが返信されますので、画面指示に従いご登録ください。

問 総務課自治振興担当 ☎内線214



受診勧奨を実施します
町では、国保の被保険者を対象に、医療機関受診状況等から糖尿病の治療が必要な方や治療を中断した方に對し、6月から医療機関

越生駅西口に新たな施設を計画しています

TOPICS

3月16日に越生駅東口が開設されたことに伴い、JR東日本が管理していた西口の駅舎が、越生町に譲渡されることになりました。

西口の駅舎は、老朽化が進んでおり現状のまま利用することが難しいことから、今年度中に取り壊し、来年度には「観光案内と待合い機能を持つおもてなし施設」として整備を計画しております。



新たな施設が出来るまで、駅利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますがご理解をいただきますようお願ひいたします。

問 企画財政課 ☎内線222

放置すると気づかぬ間に重症化することがあります

生活習慣病重症化予防対策事業について

糖尿病は、心筋梗塞や脳卒中のリスクを高め、腎症、網膜症、神経障害などの合併症にかかると日常生活に大きな影響を及ぼします。糖尿病になつても質の高い生活を送るには、糖尿病の早期発見と継続的な治療と、生活習慣の改善が必要です。

受診のお知らせや電話連絡をさせていただきます。お知らせの送付や電話連絡があつた場合は、速やかに医療機関で受診してください。
保健指導を実施します

町では、糖尿病治療のため越生町と毛呂山町の医療機関に通院している国保の被保険者のうち、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い

受診勧奨を実施します
町では、国保の被保険者を対象に、医療機関受診状況等から糖尿病の治療が必要な方や治療を中断した方に對し、6月から医療機関に通院している国保の被保険者のうち、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い方を対象に生活習慣改善プログラムのご案内」を送付し、電話勧奨を行いますので、積極的な申込みをお願いいたします。
また、保健指導にご参加いただいた方に対し、継続支援も行っています（保健指導修了後3年以内の方が対象です）。ぜひ、ご参加ください。

問 町民課 国民年金担当 ☎内線121

